

**【コンテンツ産業官民協議会の趣旨】** 「知的財産推進計画2024」及び「新たなクールジャパン戦略」（令和6年6月4日知的財産戦略本部 決定）において、コンテンツ産業を基幹産業と位置付けている。「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2024年改訂版」（令和6年6月21日閣議決定）に記載の、「コンテンツ産業活性化戦略」に基づき、政府を挙げて、官民連携により当該戦略を推進するに当たり、クリエイター・コンテンツ産業に係る政府の司令塔機能を明確化した上で体制を強化し、クリエイターの発掘・育成や海外展開支援に取り組むため、コンテンツ産業官民協議会を開催する。

**【映画戦略企画委員会の趣旨】** 映画関連のクリエイターが安心して持続的に働ける環境の整備、映画に関する支援制度の在り方、映画の海外展開・発信、映画のロケ誘致等について具体的な方策の企画立案を行うため、コンテンツ産業官民協議会の下、映画戦略企画委員会を開催する。

## 開催実績等

第1回：2024年9月9日 第2回：2025年2月13日 第3回：2025年4月中旬

（※第1回・第2回はコンテンツ産業官民協議会と映画戦略企画委員会を合同開催）

（※第3回は映画戦略企画委員会を単独実施）

「映画戦略企画委員会の有識者メンバーとの懇談会」を4月10日に実施

テーマ：世界で評価されるコンテンツ作りと課題

## これまでのコンテンツ産業官民協議会・映画戦略企画委員会における指摘事項・論点

- ①司令塔機能の明確化
- ②窓口一本化/ポータルサイトの創設
- ③労働環境の改善・クリエイターへの収益還元
- ④映適申請率向上
- ⑤基金への統合/複数年度化
- ⑥人材育成・海外展開への支援、拠点整備
- ⑦海賊版対策（正規版転換）
- ⑧ロケ誘致の内容充実
- ⑨先端技術の活用
- ⑩タックスクレジット
- ⑪ミニシアターへの対応
- ⑫メディア芸術ナショナルセンター構想の推進
- ⑬過去の映画関係振興提言等（文化庁H15・内閣府H29）のフォローアップ 等

## 第3回映画戦略企画委員会における議論（予定）

・映画関連のクリエイターが安心して持続的に働ける環境の整備等

# コンテンツ産業官民協議会・映画戦略企画委員会の構成員

## <コンテンツ産業官民協議会>

- 議長： 内閣官房副長官（衆）
- 議長代行：  
内閣官房新しい資本主義実現本部事務局長代理  
内閣府知的財産戦略推進事務局長
  
- 民間構成員：
  - 浅沼 誠 株式会社バンダイナムコフィルムワークス代表取締役社長
  - 庵野 秀明 アニメーション・実写監督・プロデューサー
  - 市井 三衛 映像産業振興機構専務理事・事務局長
  - 稲葉 延雄 日本放送協会会長
  - 大沢 たかお 俳優
  - 翁 百合 株式会社日本総合研究所理事長
  - 是枝 裕和 映画監督
  - 坂本 和隆 Netflix合同会社コンテンツ部門バイス・プレジデント
  - 辻本 春弘 株式会社カプコン代表取締役社長
  - 堀木 卓也 日本民間放送連盟 専務理事
  - 松尾 豊 東京大学大学院工学系研究科教授
  - 松岡 宏泰 東宝株式会社代表取締役社長
  - 村松 俊亮 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント代表取締役社長
  - 柳川 範之 東京大学大学院経済学研究科教授
  - 山崎 貴 映画監督

□ 関係省庁（文化庁、経産省、総務省、公取委）

## <映画戦略企画委員会>

- 議長： 内閣官房副長官（衆）
- 議長代行：  
内閣官房新しい資本主義実現本部事務局長代理  
内閣府知的財産戦略推進事務局長
  
- 民間構成員：
  - 庵野 秀明 アニメーション・実写監督・プロデューサー
  - 市井 三衛 映像産業振興機構専務理事・事務局長
  - 内山 隆 青山学院大学総合政策学部教授
  - 大沢 たかお 俳優
  - 是枝 裕和 映画監督
  - 近藤 香南子 アンガルピクチャーズ株式会社現場スタッフマネージャー
  
  - 松岡 宏泰 東宝株式会社代表取締役社長
  - 山崎 貴 映画監督
  - 和田 丈嗣 株式会社プロダクション・アイジー代表取締役社長

□ 関係省庁（文化庁、経産省、公取委）

（※事務局： 内閣官房新しい資本主義実現本部事務局 及び 内閣府知的財産戦略推進事務局）